

# 講義・講演・工場見学等実施報告書

大学改革推進事業（COC+）

食と観光で世界を魅了する「かごしま」の地元定着促進プログラム		
実施日時	令和元年 6月 19日（水） 13:00 ～ 14:15	
実施場所	合併講義室（情報工学科棟 1階）	
実施形態	① 講義・講演	
対象学生	情報工学科 4年 36名	
担当者	鹿児島高専	企業・団体等
	地域共同テクノセンター コーディネーター 嘱託教授 大竹 孝明 情報工学科 准教授 武田 和大	所属：株式会社ソフト流通センター 役職：執行役員 技術本部 本部長 氏名：元吉 清隆 様（本校電気工学科卒） 役職：技術本部 エンベデッドソリューション部 氏名：岩下 幹治 様（本校情報工学科卒）
実施内容	<p>地方創生特別講義として、株式会社ソフト流通センターの元吉様、岩下様をお招きして実施した。</p> <p>講演では「世界でやれることを鹿児島でやる」と、鹿児島にあって全国の手企業と取引をしていることや、設計・開発・テスト・保守の各業務についての説明と各業務には適材適所で人員を配置していること、自社開発製品も展開していることなどを紹介していただいた。</p> <p>また、地元鹿児島の企業で働く意義や優位性、県外で技術を身につけることの必要性、社会人になるにあたっての考え方、そして就職活動についての注意点についても触れていただいた。</p> <p>今回、鹿児島でも全国規模の仕事ができ、活躍できる企業があることを学生は改めて認識し、本校OBとしての助言等も頂き、大変有意義な講演会になった。</p>	

